

Aエリア

看板や防護柵の向こう側はすぐ急な崖になっています。転落の危険性があるので、このエリアには近付かないように注意が必要です。



Bエリア

遊歩道など、道はありますが草木が生い茂っており、足場も悪いので通るのは危険です。ザ・ビッグに抜ける道の階段は、破損しているため、とても危険です。



Cエリア

歩道に面した駐車場を横切るときは、車の進行方向を確認してから歩きましょう。止まっていた車が突然動き出すかもしれません。



Dエリア

歩道が狭い場所では横並びで歩かず、1列になって道路にはみ出ないように歩きましょう。歩行中は無理に前の人を追い越さず、譲り合ってすれ違おう。



Fエリア

廃屋や空き家、資材置場には、興味本位で近寄らないようにしましょう。崩壊寸前のものがたくさんあります。付近を通過するときは、十分に気をつけましょう。



Gエリア

歩道も、幅の十分な路側帯もない場所では、車が通らないか確認して道路の端を歩きましょう。



Hエリア

変則的な道路で歩道のない通学路となっています。直進・右折・左折の車があり見通しも悪いです。横断するときは、前だけでなく、後ろから来る車にも注意し、交差点では一歩止まって安全確認してから渡りましょう。



Eエリア

いつも遊んでいる公園や児童会館の前はすぐに道路です。公園などから出るときは、一歩止まって左右を確認しましょう。



Iエリア

草木や家の壁などで見通しの悪いカーブした道です。前だけでなく、後ろからくる車やバイクにも注意が必要です。歩道があるところでは歩道を歩き、ないところでは道路の端を歩くようにしましょう。



Jエリア

草が茂っている公園は、外からなかなか見え、聞こえません。不審者が声を掛けやすい場所でもあるので気をつけましょう。



Kエリア

外灯がほとんどない道。日中も人通りが少ないです。



Lエリア

急なアップダウンがある道では正面が見えにくいですが、できるだけ車道にはみ出ずに歩道を歩きましょう。下り坂を自転車で行くときは、意識的に十分に減速しましょう。

